

まちかど インタビュー

このコーナーは、議員がまちの人をご紹介します。

今回は、
加藤がインタビュー
させていただきます。

今回ご紹介する方は…

小林 寛之さんです。

福島県白河市出身の32歳です。元々は某有名タイヤメーカーで品質管理などを行っていましたが、工場の点検でドローンに興味を持ち、資格を取得後、ドローンプロジェクトの関係で今年1月に移住して来られました。現在は認定インストラクターとして、旧商工会館ORONZ PLUSにあるKDDIスマートドローンアカデミー新十津川校に勤務されています。



◎ 新十津川校への赴任のきっかけや、ドローンを生業にする
と決めた理由をお聞かせください。

◎ 会社の休みを利用して三重県伊勢市にあるドローンスクールで資格を取得していた際に、新十津川校開校のための人材募集があったことから、手を挙げました。前の会社を辞めるときは、会社や家内の実家からも引き留められましたが、ドローンの業界は全国でどんどん進んでおり、個人で思っていたより何年も先に進んでいると思いましたので、この世界に人より先に入っておきたいと思い、決めました。

◎ 新十津川町に住んでいかがですか？

現在は車を持たずに生活していますが、スーパーやコンビニなどに徒歩で行けて、意外と不便していません。また、今は家族が住んでいる地元との二重生活なので出来るだけ経費を削りたいのですが、町内の方が気さくに相談に乗ってくれるので助かっています。単身赴任中は、町の方に沢山会いたいこともあり、焼き鳥の英ちゃんによくお世話になっています。

◎ 新十津川町議会への「意見や」「感想があれば」

私の生まれ育った白河市では、議員と話す機会はなかったです。同年代の議員も多く、ドローンをいち早く始めている町ということもあり、期待しています。町民の方にたくさん参加してもらってドローンへの理解や使い方が浸透していけば良いと思います。

インタビューを終えて…

小林さんは、ドローンプロジェクトを通じて、私たちと一緒に町を盛り上げようとしてくださっている、とても素敵な仲間です。私は「焼き鳥英ちゃん」でと一緒にした際に、偶然にも同学年だとわかり仲良くなりました。とても気さくで話しやすい方なので、皆さんも小林さんをお見かけしたらぜひお声かけください。小林さん、引き続きよろしくお願ひいたします。

議会ミニニュース



議会報告会を 開催しました

3月30日(土)に、議会報告会を開催しました。

報告内容は、「議会活動全般の振り返りと令和6年度の活動計画について」、「計画に基づく広報・広聴活動について」、「経済文教・総務民生常任委員会の所管テーマについて」でした。

後半の意見交換会では、「待機児童の問題を早々に解決してほしい」「議会活動にもっと町民を巻き込むべき」といったご意見をいただきました。

議会報告会の様子はYouTubeの新十津川町議会チャンネルからご覧いただけます。



●議会の開催予定

◎令和6年第2回定例会:6月12日(水)から14日(金)まで ※10:00開会
※一般質問は12日(水)を予定
※正式な日程につきましては、議会事務局へお問い合わせください。
また、休会となる日があります。

インフォメーション
information

過去の議会だよりや
会議録を確認できます!

活動内容をタイムリー
にお知らせします!

新十津川町ホームページ(町議会部分)

<http://www.town.shintotsukawa.lg.jp/hotnews/category/212.html>

新十津川町議会 facebook

<http://www.facebook.com/shintotsukawa.gikai/>

新十津川町議会 Instagram

<https://instagram.com/shintotsukawagikai?igshid=NTc4MTIwNjQ2YQ==>

